

オレはあくまで言い出しっぺの旗振り役にすぎない。準備期間が少ない中で、実行委員会や手伝ってくれたボランティアのみんなが本当に熱心に働いてくれて、役所や警察の方々の協力もあって初めて実現できたこと。

ロックフェスとは違って、ライブがあってグルメがあって花火がある、いわば村祭りだよね。ひとつの思想や主義を押しつけるものでもないから、口蹄疫のことはよくわからないけど花火がキレイだから来るのもいい。美味しいものを食べに来るでも、家族が久



しぶりに集まるからっていうのもいい。ただ、祭りっていうのは願いでもあるから、大変なことがあったけど来年はないようにしようねっていう願いが根っこにはある。

## 口蹄疫を考える日にしたい！

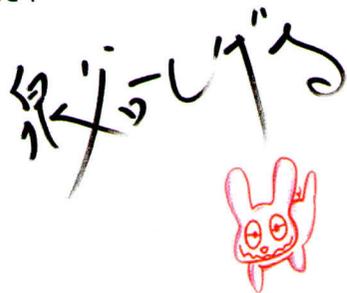
最後に県民ひとりひとりが「オレたちがやったんだ」と思ってくれたら大成功だし、彼らの手柄にしたいと思ってる。

そして来年もやろう！って声が今度は宮崎の人から自ら出てくれたら嬉しい。

種牛が育つには7年かかるっていうし、義援金も1回きりじゃ充分じゃないだろうしな。

だから宮崎のグルメと最高の音楽と花火を、みんな大いに楽しんでくれよ。

テーマは、「大変は楽しい」だ！



宮崎の皆さんへの応援歌

## 太陽のメロディー

作曲・作詞 小淵健太郎・今井美樹・布袋寅泰